事務	多事	業実績	測定調	書											
事	務事	業名称	学校給食事	事業											
	測定:	年度	202	20(R2)年度			部	糸	総合教育部		課	おし	ハしい給食	課	
市長	公約	との関係	所信表	明	市	i政運営方針	R2		R3		R4				
			-	基本目標	3.	一人ひとりの	成長を支え、豊かな心を育むまち								
総	合計i	画体系		施策目標		5.子どもたちの			『充実したま	き					
4 -	- 7 <i>F</i>			行計画名	16	5-3.学校園施	設等の整備	描							
1. 事		事業の概		見事 バコ		井土小 井		`22 +□ A	万事光		豆八		加击型	★ 事 ※	
	種 事業		П	民サービス 2015 (H		特性	年度	迭 /↓□	内事業		区分		一般事務	年度まで	
			学校給食剂		21) 千皮		十尺							十尺よく	
		3 1 3 1 1 1 1 1 1 1 	1 10/14 21	サンセット ~											
		機関名称													
120 1710	1-1371-431	1212111	メイン	メインターゲット 枚方市立小中学校で学校給食を喫食する児童生徒及びその保護者。											
				ノーゲット	1223 113	<u></u>					. н о				
:	事業	対象	,,,,	• / //	→ 181 h		0 W * 0 F	÷10 → L□ □ □	. A =	+ - 1 > 7 77		- 14 内内の内内	5.18.	~ =m == . 11. k	
			ターゲットフ	が抱える課題	重子どもたる。	ちの食生活	の宋養の偏	り、小規則な	(食事、 肥液	らや生活智(質柄の増加、	、過度の痩り	才志同など(ク課題があ	
					30										
			ターゲットフ	が抱える課題	亘										
	かざす														
		き姿 詳決した状	子どもたち	に学校給食	を通じて、	食育を行い生	生涯にわた・	って健全な心	いと身体を培	らい豊かな人	人間性をはぐ	くむことが出	出来る状態。		
	態														
			7 5 7 7 7 7	小学校全45校の児童を対象に、2箇所の共同調理場、3箇所の親子調理場及び25か所の単独調理場において調理、配送、食器・食缶											
	古 ₩-	HAIT 2855		等の洗浄、物資搬入管理、衛生・安全管理等の業務を直営または委託で実施するとともに、米飯の炊飯や検便等の業務について業務委 モにより実施する。 また、中学校全19校の生徒を対象に、第一学校給食共同調理場において調理、配送、食器・食缶等の洗浄、物資搬入管理、衛生・安											
事業概要		ベ 安													
			全管理等の業務を委託で実施するとともに、米飯の炊飯や検便、施設の機械警備等の業務について業務委託により実施する。 なお、中学校給食は、平成28年度から選択制ランチボックス方式により希望する生徒への提供を行っている。												
			なめ、甲子仪和氏は、平成28年度かり選択刑フノブかツククカれにより布室する生使への提供を行っている。												
2. 🏻	ジッ	クモデル	及び指標	及び指標設定											
				アウI (活動	^力ム 効果)				·プット 結果)			イン [*] (活	プット 動)		
				(/白刧	<i>劝</i> 未/			(/白刧	和不/		(10 30)				
_,	·	·													
L L	ノツク	モデル		て、児童・生	E徒の心身	の健康が育			養バランスの	のとれた給	 給食を調理する。(小学校児童)				
			まれる。				食を摂るこ	とができる。			小口 文 で 助 石	E) , O (11.7	一人儿里)		
				アウ	·カム			アウト	・プット			イン	プット		
					効果)				結果)			(活			
	指	標説明	喫食した食	数			提供した食	E 数			小学校児童	重数及び教員	員数		
	,,,	12K 120 - 2 J													
	IF.	1年1千少工	1 44 44	, Ly = 1 1 1 r	単位	食	174.4.	n レッニー ハ r	単位	食	174.4-	, L – 1)	単位	<u></u>	
指		標種類	增加 R2	」することが E R3	R4	5指標 R5	理川 R2	コすることが E	えいとされる R4	指標 R5	增加 R2	することが良 R3	R4	指標 R5	
指標設	指 標	目標													
設 定	数	(見込み)	22,192	21,730	21,305	20,813	22,192	21,730	21,305	208,813	22,192	21,730	21,305	208,813	
疋	値	実績	22,345				22,345				22,345				
	į	達成度		10	1%	•		10	1%			10	1%	•	
				の給食喫食				の給食提供				の児童・教員			
		分析		ロナウイルス				ロナウイルス			は、新型コ	ロナウイルス	感染拡大隊	方止のた	
			x)、4月~t	5月14日まて	子仪品時	1小来)	め、4月~6	5月14日まて	子仪品時位	小来丿	め、4月~6	月14日まで	子仪品時位	小来丿	

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	43.70
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	51.45
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	391,492	400,110	336,140		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	139,806	154,277	8,625		
墲	件費	特別職非常勤	_	-	0		
歳出	費	附属機関委員	_	I	0		
ш		人件費計	531,298	554,387	344,765		
	物件	:費計	831,905	853,799	852,304	873,030	98%
		歳出計	1,363,203	1,408,186	1,197,069		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	260	212	96	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	1	
		歳入計	0	260	212	97	
		一般財源	1,363,203	1,407,926	852,092	872,933	

5. 総括的分析

令和2年度当初は、新型コロナウイルス感染症対策による学校臨時休業や分散登校を行っていたため、令和2年6月15日から給食提供の開始と 総括的分析なった。また、給食提供にあたっては、児童・生徒の身体の健全な発達に資するため、共同調理場及び単独調理場で調理した、安全で栄養バラン スのとれた美味しい学校給食を調理し、児童・生徒へ提供することができた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の

小中学校の児童・生徒に対し安全で栄養バランスのとれた給食をおいしく食べてもらえるよう、食育も含めた安定的な給食提供に継続して取り組ん 取組方針でいく。

事系	务事	業実績	湞測定調	書												
事	務事	業名称	学校給食調	問理場施設網	維持管理事	業										
	測定	年度	202	0(R2)年度			部	糸	総合教育部		課	おい	いしい給食詞	果		
市長	公約	との関係	所信表明	明	市	政運営方針	R2		R3		R4					
			基	基本目標	3	一人ひとりの	成長を支え、豊かな心を育むまち									
総	合計	画体系	扩	拖策目標			の生きる力を育む教育が充実したまち									
				行計画名	16-	-3.学校園施	設等の整備	前								
1. 事	• • •	事業の概		I lan hele arm		d ± 1 d		[]	<u></u>							
	<u>種</u>		P	内部管理	`n¤	特性	左曲	内部	事務		区分 一般内部管理事務					
		<u>期間</u> よ令等	学校給食法		明		年度	~						年度まで		
		四节 加金名称	子仪和及位	3						サンセット	l					
										リンセット			~			
判 徐	削馮	機関名称	J 15.F	メインターゲット 枚方市立小中学校の学校給食調理場の設備等												
事業対象							の字校給食調理場の設備等 で学校給食を喫食する児童生徒及びその保護者。									
	争耒	对家		ーゲット ※15 こ 3 === 5								P				
			ターゲットカ	い抱える謎	望 老竹化の)進む調埋場	易の効率的な維持管理や調理場のドライ化を進めなければならない。 									
			ターゲットか	ターゲットが抱える課題												
đ	あるへ	学 で で で き 姿	学校经查得	校給食衛生管理基準に基づいた適切な施設維持管理が行われることにより、安全でおいしい給食を安定的に児童生徒に提供する。												
(課題	が削した。	『決した状 ░ 	于1人和 及 件			70週 977よ76	文》E171 日 25	50 · 1 1 4 2 4 0.0		—————————————————————————————————————		× λΕΗ Τ (Ε/Ε)	単上尺(⊂) /€	: [7 7] 0		
								等を実施する								
	事業	概要	···業務委記 ···各種改作			於•各種設備	定期点検・	グリストラップ	清掃等)							
2. □	ジッ	クモデル	及び指標	設定												
					トカム I効果)			アウト (活動:				インフ (活				
	ジッケ	モデル					当 比公会=	田田担みご帝国	口)を紙井谷	ヨマシ ケ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
			おいしい給	食の喫食				周理場が適⊥ ハ給食が安								
									, , <u>C</u>	, (C, () ()						
									~							
					トカム I効果)			アウト (活動:				イン (活				
ſ				(/口到			AFAYNI II			マ たた かま) ー よ !		(/口	到/			
			提供食数				修繕科、借する決算額	i修工事費に iの割合	.徐る当例コ	ア昇領に対	修理•修縒	の実施件数				
	指	標説明	此所及数					表算額/当初	予算額×1	00]		♥/ 大 旭日数				
					単位	食			単位	%			単位	件		
	指	標種類			<u> </u>	又	減少	することが良			増加	することが良				
指槽	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
指標設定	標 数	目標 (見込み)	4,149,904	406,510	3,984,035	3,892,031	80	80	80	80	210	210	210	210		
疋	値	実績					70				195					
	ì	主成度						11	3%	•		93	3%			
							緊急以外の	の修繕につい	ヽては、事前	が調査を行	必要な保守	ア点検等を実	尾施するとと	もに、緊急		
		分析						Eな修繕依頼			必要な保守点検等を実施するとともに、緊急 修繕においても適正に対応し、施設の維持 管理に努めることができた。					

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	2.30
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	14,312	16,034	18,343		
	人件費	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᄮᆕ		特別職非常勤	_	1	0		
歳出	費	附属機関委員	_		0		
111		人件費計	14,312	16,034	18,343		
	物件	:費計	77,326	79,323	59,012	84,705	70%
		歳出計	91,638	95,357	77,355		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	91,638	95,357	59,012	84,705	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>必要な清掃や設備点検等については滞りなく実施できた。また、施設や設備の緊急対応以外の修繕等についても、事前調査の上、状況を見極め 実施するなど適正運用に努めた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 安全で衛生的な給食を安定的に提供できるよう、適正な施設の維持管理を継続していく。

事系	务事	業実績	漬測定調	書										
事	務事	業名称	香里小学校	を単独調理場	改修事	·業								
	測定:	 年度	202	0(R2)年度			部		総合教育部	将	課	お	いしい給食	課
市長	·公約	との関係	所信表	明	-	市政運営方針	R2		R3		R4			
11-20				基本目標		3.一人ひとりの		き、豊かな心を)				
総	合計i	画体系				16.子どもたちの								
,				行計画名		v = 0 2			7 - 7 - 1 -					
1. 事	務	事業の概	要											
	種		市」	ミサービス		特性		選択的	的事業		区分		一般事	
	事業			2016 (H2	8)年度		年度	~						年度まで
•-		令等	学校給食法	<u> </u>										
		金名称											~	
関係	附属	機関名称												
				マーゲット	改修を	進める香里小	学校単独	調理場						
	事業:	対象	サブタ	ーゲット	香里小	、学校の児童及	び保護者	<u>.</u>						
			ターゲットな	が抱える課題	香里小	、学校単独調理	里場が老杯	が化することに	より、安全	:・安心な学校	な給食の提供	共が出来なく	なる。	
			ターゲットだ	が抱える課題										
	 めざす姿、													
		き姿	3m 10	<i>16</i> → 3 -	1		N 3 - 2 - 2 - 2		- 1 - 11 - 4	1 5				
		決した状	調埋場の改	で修完了、お	よび供用	月開始し、児童	においしい	、給食を提供	できる状態	E.				
	態)												
			±4 1= 41 - 2 % 2 / 1		[-]*))		- T III I	. N/ 14-14-30. 4/		11.11.1.2	<u></u>	-11 -11 11) [.L.=n.+L.M	4.7.7-2 1 4
	事業	細工曲				調理場につい を実施し、ドラ								
	尹禾/	风女				を実施し、个クを実施し、令和				仪旭政奎浦	尹未と一件に	13(-117/-0	7、平成29年	一及に天旭
			,,,,,,	1 24. 71	,			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, 0					
2. 🗆	ラジッ	クモデル	及び指標	 設定										
		<u> </u>		アウト	<u>カム</u>			アウト	プット			イン	<u></u> プット	
				(活動ダ					結果)				動)	
	ジック	モデル		*		71.) - A	A&+L1 &(C -1	A =m=m(D) //						
		_ , ,,		登等に安定し を提供できる		的に、安全・		食調理場と供調理ができる		とで、安全安	小学校給食調理場改修を実施。			
			女心"よ神及	で派がくる。	0رلا		心シルス	明生がくさん	,					
				アウト					プット			-	プット	
ı				(活動ダ	<u> </u>			(沽動	結果)			(注	動)	
			/ /- / >>	. 4 4 4	2. A	* [> 2 44 A ====	m.\// / H		→ 1 16 = >1/-1	4. 11. NH		
	指	標説明	衛生面が五	三美した給食:	を食べる	5児童数/日	女全で女	心な給食調力	里数/日		改修の進	步状况		
				_	\\					_	_			0./
	ᄩ	標種類	+畄力口	することが良	単位		+ 拍	加することが」	単位	<mark>_</mark>	+畄力!]することが,	単位	%
指		1示性块	R2	R3	R4	NO1日(示 R5	R2	R3	R4	図1日1宗 R5	R2	R3	R4	R5
指標設	指 標	目標										, , ,	, , ,	
設	数	(見込み)	720	720	720	720	750	750	750	750	100			
定	値	実績	720				750				100			
	į	達成度		100	%			10	0%			10	00%	
			改修中の共	に同調理場が	らの給か	食提供につい		場については				た人手のケ	産仕)ァコムル	マナ, ウァナ
		分析	ては、配送	から提供まで	十分に	配慮し、全児		なったが、継ん 施し、児童及					及甲に欧修	ジを元 」 す
			童に衛生的	」な給食を提	供するこ	ことができた。		品し、児童及 る給食提供を		(上)と	ることができた。			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.05
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
	I	一工啦品 エケ田 ケサル		11/0升版			(多号)。并刊十
		正職員、再任用、任期付	398	0	399		
	人件費	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᆂ		特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
111		人件費計	398	0	399		
	物件	-費計	0	0	178,500	179,530	99%
		歳出計	398	0	178,899		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	130,300	133,500	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	130,300	133,500	
		一般財源	398	0	48,200	46,030	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>香里小学校施設整備事業と一体化した整備を行うことで、順調に改修工事が進捗し、目標とする令和2年度中にドライシステム化の改修工事を完了 することができた。

6. 今後の方向性

区分

終了

今後の 取組方針

令和2年度で、香里小学校単独調理場改修事業は完了した。

事務	务事	業実績	測定調	書											
事	務事	業名称	第三学校給	食共同調理	里場の老朽	化対策事業									
	測定	年度	2020)(R2)年度			部	糸	総合教育部		課	おい	いしい給食詞	果	
市長	公約	との関係	所信表明	月	市	政運営方針	R2		R3		R4				
			基	本目標	3	一人ひとりの	成長を支え	、豊かな心を	を育むまち						
総	合計	画体系	施	策目標	16.	.子どもたちの	り生きる力を育む教育が充実したまち								
, =	- 7 <i>h</i> -	+ 11k - Inn		行計画名											
1. 事		事業の概念		1.1L 189	1	# + ##		가라. 나 다 스	5 1 米		Ε. /\		6Л. т. ₹	r 丰 米	
	<u>種</u>	類 期間	印片	ピサービス 不	HE	特性	年度	要択り ~	り事業		区分		一般事務	手業年度まで	
		为间 5令等	学校給食法		71	<u> </u>	十尺							十尺よく	
		力金名称	1 区州及四							サンセット			~		
										<i>) </i>					
関係附属機関名称			メインタ	ーゲット	枚方市さ	立小学校の紹	合食を図食っ	よろ児童レス	の保護者						
	車業	対象		 ーゲット	1/2/3/11/2		адеуд) 0) 1 <u>±</u> C C	*						
	尹禾	713	, , , ,	• • •	1 ~の重業	 が進めなけ;	カげ 老朽	化が進む第	3.批同調理	埋た閉鎖で	キたい				
						://·述()/よ()/	4014、七十丁		0六间则在	変で 1 1 1 1 1 1 1 1 1	C141.º				
			ターゲットが	抱える課題	直										
đ	あるへ	ナ姿、 <き姿	老朽化が進	む第3共同	調理場にた	いわる食数を	確保する課	理場を早期	に整備し、	給食の提供	を行う。				
		似安 ————	第三学校給要となる調理	里•配送能力									場に転換し	、今後必	
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標詞												
				アウト				アウト					プット		
				(活動	<u> </u>			(活動	福朱)			()占	動)		
	ジック		第三学校給 提供できる。			る給食数を		合食共同調理 こ推進する。		化対策事	第三学校系 業を実施す	- る。		化対策事	
				アウト (活動:				アウト	·プット 結果)		インプット (活動)				
١				(/白 對)	<u> </u>			(/白 對	和木)			(/白	到 /		
	指	標説明	おいしい給力	食の提供数			給食の提供	共を開始した			親子調理場	易への改修等			
上 指標種類		· 士亜 千舌 米石	₩ 廿п~	することが良	単位	1 食	1十 拍4]することが且	単位	件 华珊	4 并4	iナスァレボ F	単位 臭いとされる	华	
指		1示1生大月	阳 R2	9 つことから R3	<u> </u>	阳保 R5	阳和 R2	19 ることかま R3	R4	相保 R5	R2	19 ることから R3	R4	担保 R5	
標設定	指標	目標		. 10	117	110		110	1 ()	110		110	1(1	110	
定	/ 		7,440	_	_	_	6	_	ı	_	2	_	_	ı	
	値	実績	7,440				6				2				
	ì	達成度		10	0%			10	0%			10	0%		
		分析	改修期間中 職員に、衛生 続して提供・	生的で安全	な給食を過			に6箇所の [・] 現子方式共同			子学」ていた9か正の調理担の改修が学了				

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	18,287	8,017	9,570		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
445	件費	特別職非常勤	_	1	0		
歳出	費	附属機関委員	_		0		
ш		人件費計	18,287	8,017	9,570		
	物件	費計	142,478	632,620	900,304	603,707	149%
		歳出計	160,765	640,637	909,874		
	国庫	支出金	0	58,030	160,598	96,889	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	565,300	390,100	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	58,030	725,898	486,989	
		一般財源	160,765	582,607	174,406	116,718	

5. 総括的分析

第三学校給食共同調理場が担っていた小学校の全児童及び教職員について、衛生的且つ安全な給食提供を継続しながら、目標としていた令和2 総括的分析 年度中に6箇所の小学校単独調理場を共同調理場や親子方式調理場へ改修・改築を完了し、今後も継続した安定的な給食提供の実施が可能と なった。

6. 今後の方向性

区分 終一

今後の 令和2年度で、第三学校給食共同調理場の老朽化対策事業は完了した。

事系	务事	業実績	湞測定調	書										
事	務事	業名称	学校給食に	おける地元	记農産物利	用促進事業								
	測定	年度	202	0(R2)年度			部	糸	総合教育部	羽	課	おい	ハしい給食	課
市長	公約	との関係	所信表	明	市	政運営方針	R2		R3		R4			
			į	基本目標	3	一人ひとりの	成長を支え	、豊かな心を	を育むまち)	'			
総	合計	画体系		<u>拖策目標</u>	16	.子どもたちの	の生きる力を	育む教育な	『充実した	まち				
4 급	立文石	単の揺		行計画名										
1. 寻	<u>●伤</u> 手	事業の概		民サービス		 特性		選択 自	 内事業		区分			
	 事業排		1111		29)年度	1011	年度	~			<u> </u>		/1久 尹 45	年度まで
		令等	学校給食法		7 1 2 4			<u> </u>					<u> </u>	1 2 2 2 1
関係	系補助]金名称								サンセット			~	
関係	附属	幾関名称									•			
			メインタ	ヌーゲット	枚方市立	立小学校給負	食を喫食する	児童						
	事業対象		サブタ	ーゲット										
			ターゲットな	が抱える課題	題 農家の源	載少により地:	元農産物の	確保が困難	になって	きている。				
			ターゲットな	が抱える課題	題									
,	めざす													
đ	あるべ	き姿	地元産の食	は材を使用し	た学校給~	食を提供する	,							
(誅赵	退か解態	決した状)	7 - 27 - 21											
	事業権	既要								第2次枚方市			ある「米・野	菜類全体
	于 1	<i>7</i> . ×	購入量に対	けする枚方層	産及び府内	産購入量の	割合を(重量	量ベース) 38	%の達成	に向け、取り	組みを進める	5.		
_	- > >			-n <u>-</u>										
2. ⊏	シッ	クモテル	及び指標				_							
					トカム 効果)				·プット 結果)				プット 動)	
				(70 3)				(70 3)				\/H	<i>3</i> 3/	
П.	ジック	モデル												
П,			学校給食を				小学校給食用食材として、大阪府内産を含せる。				小学校給食用食材として、大阪府内産を含せた。			
			への関心と理解を深めるなど)が推進する。 む地元農作物の利用が促進する。											
					トカム				プット		インプット			
ı				(活動	効果)			(活動	結果)			(活	動)	
			公会1744	- 十個広内	李の坐, 照	なされば田口	业, 配装粨	今 /	シェナーフ	₩±.+«	十四年中五	エナ。今より出	二曲に帰っ	法 田 卩 卩
	指	標説明	和良に似たていること気			茶菜を使用し その割合		王仲賗八里 『合(重量べ		似刀•八败	数対前年度	を含む地方 ま比	L展作物V	使用面目
	•						7177 7/22	7 H (33 33 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 4	,		290 4111	C		
					単位	%			単位	%			単位	%
		標種類		することが且	1	<u> </u>		することが月				することが月		
指	指標	口柵	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
指標設定	数	目標 (見込み)	100	100	100	100	38	38	38	38	100	100	100	100
定	値	実績	0				33.30				95.80			
	這	虚成度		0)%			88	3%			90	3%	
			毎月の献立	表で枚方面	有産野菜の	使用予定を						~6月14日		
	毎月の献立表で枚方市産野菜の使用予定を記載して周知。				令和1年度達成率(74.2%)より13.8ポイン ス感染拡大防止で、学校臨時休業であり、学校給食が実施されなかったためこの間に使									
		分和							. 2/0/2/	10.00.10	松浴台がさ	三角 スプロファカ	ったためこ	の間に使し
	:	分析			の認知度記	調査は未実	トの上昇と		. 2 /0/ & /	10. 00. 10	校給食が美 用する予定			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

								,
				H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
			正職員、再任用、任期付	795	802	0		
		人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
_	.	件	特別職非常勤			0		
原上	支 出	費	附属機関委員	_	_	0		
-	"		人件費計	795	802	0		
	:	物件	費計	0	0	0	0	_
			歳出計	795	802	0		
		国庫	支出金	0	0	0	0	
		府支	出金	0	0	0	0	
点	支 [受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
7	く「	市債		0	0	0	0	
	-	その	他	0	0	0	0	
			歳入計	0	0	0	0	
			一般財源	795	802	0	0	

5. 総括的分析

新型コロナウイルス感染症対策・学校臨時休業、分散登校により、令和2年6月15日より給食開始となったが、野菜類については、枚方産・府内産合 **総括的分析** わせて23品目で32.0トン、うち枚方産は18品目20.8トンを使用し、米については、北河内産米を含む大阪産を175.1トン使用でき、府内産購入量の割合は33.3%であった。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 農家数の減少や天候等により厳しい状況も懸念されるが、手法等の検討も行いながら、目標達成に向け継続して実施していく。

事系	多事	業実績	漬測定調	書										
事	務事	業名称	食物アレル	ギー対応推	進事業									
	測定:	 年度	202	0(R2)年度			部	糸	総合教育部		課	おし	いしい給食詞	果
市長	公約	との関係	所信表	明	ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
<u> </u>			<u>‡</u>	基本目標	3	.一人ひとりの	成長を支え		を育むまち					
総	合計i	画体系	方	拖策目標	1	6.子どもたちの	つ生きる力を	を育む教育が	充実したま	まち				
				行計画名										
1. 事		事業の概	1	크.나. 그의 그		#+ ##		기리 부터 A.	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 		豆 八		6D. === 7	7 十 米
	種 事業		∏ <u></u>	<u> </u>	90) 年度	特性	年度	選択的	り争業		区分		一般事務	年度まで
		·····································	学校給食法	-	3) 千皮		十尺							十尺よく
		金名称	7 区州区区	-1						サンセット			~	
		機関名称								,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
		メインち	マーゲット	枚方市	i立小中学校で	*給食を喫	食する食物で	ンルギーを	を持つ児童な	 ‡徒				
	事業対象			ーゲット	10000 110			<u> </u>	. , . ,	211 - 70	L //C			
	T- //\	,,, J 2),		<u> </u>	食物	アレルギーを拝	まつ児音生	 : 徒がアレル ^人	デンのある紹	合食を詚食し	てしまう			
						×	1 - 7L - X	- //CN / + / · /	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	4XCWXC				
			ターケットだ	が抱える課題	<u> </u>									
đ	めざす あるべ 夏が解 態	き姿 決した状	食物アレル	ギーを持つ	児童生徒	きがアレルゲン	のある給食	を誤食しない	いよう安全な	よ給食を提供	共する。			
事業概要 食物アレルギー対応の適切かつ的確な取り組みを進める。 学校給食における食物アレルギー対応上の事故(救急搬送)件数(新規発症を除く)が0件となるよう、より一層の安全を確保する。 中学校給食において、7大アレルゲンを使用しない代替食の提供を毎日行う。								వ్.						
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標											
				アウト (活動:				アウト (活動:				イン: (活		
D;	ジック	モデル	安心•安全	な枚方の給	食が提供	される。	食物アレルギーを持つ児童生徒が、アレルゲンのある給食を誤食しないよう安全な給食が提供される。 「学校給食における食物アレルギニュアル」に基づいた対応を実施							
				アウト (活動:			アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ſ				(/白 對)	<u>划未)</u>			(/白 到)	心木/			(/白	当 月/	
	指	標説明	安心して給 者割合	食が食べら	れると感し	ごている保護	食物アレバ数(新規発		の事故(救	(急搬送)件	対応マニュアルに基づいた対応を実施して いる小・中学校数			
	11-	□ 로 소로 사고	136 1		単位	%			単位	件	1361		単位	校
指		標種類	增加 R2	することが良 R3	<u> R4</u>	る指標 R5	减少 R2	ンすることが良 R3	<u> </u>)指標 R5	增加 R2	することが良 R3	といとされる R4	指標 R5
標設	指標	目標	ΠZ	ПЭ	Π4	Ľΰ	ΠZ	КЭ	Π4	רט	RZ	ſΟ	Π4	Rΰ
定	数	(見込み)	100	100	100	100	0	0	0	0	64	64	64	64
	値	実績	0				0				64			
	į	達成度		00	%			10	0%			10	0%	
			現時点で児 施	· 保護者	の認知度	調査は未実		レギー対応献 の緊急搬送作 ったと分析			市内全校に応が実施で	こおいてマニ ごきた	ュアルに基	らづいた対

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.30
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			7(11 Q1-76-1C10	(113/			
			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,385	2,405	2,393		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᆂ	件 費	特別職非常勤	_	-	0		
歳出		附属機関委員	_	-	0		
111		人件費計	2,385	2,405	2,393		
	物件	:費計	0	0	0	0	_
		歳出計	2,385	2,405	2,393		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	2,385	2,405	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>学校と連携しながら、マニュアルに基づいた運用を適正に行うことで、食物アレルギーのある児童・生徒に対し安全な給食提供を実施することができた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針

食物アレルギーのある児童・生徒が安心して給食を喫食できるよう、今後もマニュアルを遵守し、安全な給食提供を継続していく。

事系	务事	業実績	漬測定調	書										
事	務事	業名称	中学校給食	充実事業										
	測定	年度	202	0(R2)年度			部	紿	総合教育部		課	おし	いしい給食詞	果
市長	公約	との関係	所信表	明	Ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
			1	基本目標	3	3.一人ひとりの	成長を支え	、豊かな心を	で育むまち		•	•		
総	合計	画体系		拖策目標		16.子どもたちの				まち				
4 	3 3/7 7	事業の証		行計画名	1	[6−2.快適で安	心できる学	習環境づくの)					
1. 寺		事業の概 類		- 民サービス			Т		1 重 坐		区分			(車業
		· <u>ス</u> ·期間	1111	2017 (H ₂	29)年度	1寸 1工	年度	~	7 平 未				//X 字 //	年度まで
		去令等	学校給食法				: 1 ~	<u> </u>					<u></u>	1 0001
関係	系補目	助金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称												
	事業対象		メインタ	マーゲット	枚方市	5立中学校で約	合食を喫食	する生徒、そ	の保護者					
			サブタ	ーゲット										
			ターゲットな	が抱える課題	生徒た	ちの食生活の	栄養の偏り	、不規則な1	食事、肥満	や生活習慣	病の増加、流	過度の痩身	志向などの	課題
			<i>h</i>	が抱える課題	5	·	<u> </u>	<u> </u>			<u></u>			
			ダークット	い他人の味を	3									
đ	あるく	す姿、 べき姿 解決した状 (()	生徒たちに	学校給食を	通じて、	食育を行い生	涯にわたっ	て健全な心と	と身体を培	い豊かな人	間性をはぐく	さた。		
	事業	概要	選択制の中す。	『学校給食》	こついて、	. 喫食率向上に	こ向けた取り	0組みを進め	る中で、生	徒•保護者(の意向も踏ま	まえ、全員喫	食への拡充	でを目指
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標	設定										
				アウ				アウト				インフ	_ · .	
				(活動	<u> </u>		(活動結果)					<u> </u>	到)	
	ジック	7モデル	給食を通じ る。	て、生徒の	心身の健	康が育まれ	各種取り組みを通じて、中学校給食が充実 する。 中学校給食喫食率の向上に向け を実施する。					た取り組み		
				アウト (活動)			アウトプット (活動結果)			インプット (活動)				
[(/□ 封)	<u> </u>			(/口到)	<u> 他未</u>			\/□	到/	
	指	i標説明	喫食率				中学校給1	食新規申請 者	省数		献立表発行			
					単位	%			単位	人			単位	部
指		<u>標種類</u>		することが良			, .]することが良		1		することが良		
標	指標	目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
指標設定	伝 数	日標 (見込み)	35	40	45	50	110	505	508	507	14,000	14,000	14,000	14,000
疋	値	実績	33.80				352				12,800			
	:	達成度 97%		%	<u> </u>		320	0%			91	L%		
		分析	R1年度達成 (喫食率は) ※R2年度3	R1年度比0.	4ポイン	ト微増)		は、R2.6(年月 食申込生徒数			生徒人数の り発行必要			見直しによ

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			7(11 2(1-76-1-01)	(113/			
			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	4,771	12,026	0		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	費	特別職非常勤	_	_	0		
出		附属機関委員	_	_	0		
		人件費計	4,771	12,026	0		
	物件	費計	0	0	0	0	_
		歳出計	4,771	12,026	0		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	4,771	12,026	0	0	

5. 総括的分析

新型コロナウイルス感染症の再度の感染拡大による臨時休業や分散登校も見据え、臨時的な給食の提供ができるとともに、非常時の保護者負担の <mark>総括的分析</mark>軽減を図ることができるよう、民間調理場の活用も含めた供給体制の検証を行った。また、選択制での中学校給食の喫食率については、中学校やP TAと連携した取組等を進め、目標喫食率確保に努めた。

6. 今後の方向性

区分 現狀維持

今後の

学校給食を通じた食育の発展につなげていけるよう、栄養バランスの充実した給食の喫食率向上について、今後も手法等を検討しながら引き続き 取組方針取りくんでいく。

市長公約との関係所信表明市政運営方針R2R3R4総合計画体系基本目標 施策目標 実行計画名3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち 実行計画名16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	しい給食課			
市長公約との関係 所信表明 市政運営方針 R2 R3 R4 総合計画体系 基本目標 施策目標 実行計画名 3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち 実行計画名 1. 事務事業の概要 種類 市民サービス 特性 選択的事業 区分 事業期間 根拠法令等 R2年度(2020年度) 年度 ~	しい給食課			
総合計画体系基本目標 施策目標 実行計画名3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち 実行計画名1. 事務事業の概要 種類 事業期間 根拠法令等市民サービス R2年度(2020年度)特性 等 年度選択的事業 へ区分 へ				
総合計画体系 実行計画名施策目標 実行計画名16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち1. 事務事業の概要種類 事業期間 根拠法令等市民サービス R2年度(2020年度)特性 年度 年度 イ 不選択的事業 へ と イ 区分 へ 				
1. 事務事業の概要 種類 市民サービス 特性 選択的事業 区分 事業期間 R2年度(2020年度) 年度 ~ 根拠法令等				
1.事務事業の概要 特性 選択的事業 区分 事業期間 R2年度(2020年度) 年度 ~ 根拠法令等 日本度 1				
種類 市民サービス 特性 選択的事業 区分 事業期間 R2年度(2020年度) 年度 ~ 根拠法令等				
事業期間 R2年度(2020年度) 年度 ~ 根拠法令等	加市效市业			
根拠法令等	一般事務事業 年度まで			
	一大人よく			
関係附属機関名称	<u> </u>			
メインターゲット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
事業対象 サブターゲット				
ターゲットが抱える課題 学校臨時休業時及び新型コロナウイルス感染症にかかる出席停止時の保護者の給食費負担	П			
	르			
<mark>ターゲットが抱える課題</mark>				
めざす姿、				
あるべき姿 新型コロナウイルス感染症に伴う学校臨時休業時の学校給食休止及び出席停止者における給食費の負担を軽減する	5とともに、学校給食			
<mark>(課題が解決した状</mark> の適正運用を図る。				
事業概要 新型コロナウイルス感染症に伴う学校臨時休業時の給食休止及び出席停止者における給食費を補助する。				
2. ロジックモデル及び指標設定				
アウトカムアウトプットインプット				
(活動効果) (活動効果) (活動効果) (活動結果) (活動結果) (活動])			
ロジックモデル 新型コロナウイルス感染症の影響下での学 給食費の補助により、保護者負担が軽減でき 新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症に伴う学校臨時休 業時及び出席停止時における給食費の補助			
校給食の適正運用が可能になる。				
アウトカム アウトブット インブッ	wk			
(活動効果) (活動効果) (活動結果) (活動結果)				
適正運用率 新刑コロナウイルス感効点				
┃				
指標説明 数×給食費+出席停止日数×給食費)× 食費の保護者負担額。				
単位	単位			
指 指標種類 増加することが良いとされる指標 減少することが良いとされる指標 増加することが良い	ハとされる指標			
標 指 R2 R3 R4 R5 R2 R3 R4 R5 R3 R4 R5 R3 R3	R4 R5			
<mark>設 標 目標 </mark>	_ _			
<u>値</u> 実績 100 0 20,555				
値 実績 100 0 20,555 達成度 100% 100% 64%				
達成度 100% 100% 100% 64%				
· 大順 100 0 20,555	 数及び出席停止に			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	_	_	8,773		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	_	_	0		
墲	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出		附属機関委員	_	_	0		
111		人件費計	_	_	8,773		
	物件	-費計	_	_	119,260	126,263	94%
		歳出計	_	_	128,033		
	国庫	支出金	_	_	22,889	20,909	
		出金	_	_	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	_	_	0	0	
入	市債		_	_	0	0	
	その		_	_	0	0	
		歳入計	_	_	22,889	20,909	
		一般財源	_	_	96,371	105,354	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校時及び出席停止に対し、保護者負担なく適正な運用を行うことができた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 学校給食について、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急時においても、保護者や児童・生徒に安心できる対応を継続できるよう引き続き取り組ん 取組方針 でいく。

	務事業名称		食における全		施事業									
測定年度		20	2020 (R2) 年度			部	์ ก็	総合教育部	祁	課	おり	いしい給食	課	
市長	公約との関係	系 所信表	所信表明 市政運営方針		, — , ,	R2		R3		R4				
4/2	· 人 計画		基本目標 施策目標		一人ひとりの									
総合計画体系		9	<u> </u>	5.子どもたちの 5-2.快適で安				.より						
	事務事業の	概要			, ·		<u></u>							
	種類	तं	「民サービス		特性		= =	的事業		区分		一般事績		
	事業期間 根拠法令等	学校給食		(2)年度		年度	~						年度まで	
	系補助金名科								サンセット			~		
10 10 10	附属機関名								10 []					
			ターゲット	市立中	学校生徒									
		サブ	ターゲット	市立中	学校生徒の係	R護者								
	事業対象	ターゲット	ターゲットが抱える課題 ・食への理解、望ましい食習慣など食育の推進											
めざす姿、 あるべき姿 (課題が解決した状態)					践とも言える。 食生活を送るが						摂ることで、1	健康な身体	ぶをつくると	
	事業概要	すくなり、。	より豊かな学		をバランスの E かざすため、中				、健康増進ら	や体位向上は	に加え、食育	ずの教材とし	て活用し	
				トカム			アウト	プット			イン	プット		
			アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル		中学校給る。	る。				配膳室等整備を計画通りに実施することで、 中学給食の環境整備を適切に進める。				配膳室等整備計画に基づき、配膳室の整備を実施。			
			アウトカム (活動効果)					·プット 結果)		インプット (活動)				
	指標説明		【异口式:至貝結良夫施仪剱/至中字仪剱× 100】				各年度における計画達成率 【算出式:整備数/中学校数×100】				配膳室整備件数			
	 指標種類	増力	単位 % 増加することが良いとされる指標			単位 % 増加することが良いとされる指標				単位 件 増加することが良いとされる指標				
指	指	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
標設定	標目標		10	10	10	10	10	10	100	2	2	2	17	
定	数 (見込む)									0				
	達成度	. 0		<u> </u> }%		0		<u> </u>)%		0		<u> </u> }%		
	分析	校給食体	トウイルス感染制の検証とし みを実施し、	染症に伴う ンて、全員糸	合食の臨時	令和2年度は新型コロナウイルス感染症に伴う給食の臨時休業や欠席者等の緊急対応等もあり、臨時的取り組みによる検証の実施に留まった。				令和2年度は新型コロナウイルス感染症に作う給食の臨時休業や欠席者等の緊急対応等もあり、臨時的取り組みによる検証の実施に留まった。				
			アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジ	ジックモデル②	中学校給る。					備品等購入計画を計画通りに実施することにより、中学給食の環境整備を適切に進める。				る。			
			アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
	指標説明		【算出式:全員給食実施校数/全中学校数×			各年度における計画の達成率 【算出式:備品等整備校数/全中学校数× 100】				備品等購入件数				
指標	指標種類	增力 R2	加することが」 R3	単位 良いとされる R4	% る指標 R5	增力 R2	コすることが」 R3	単位 臭いとされ R4	% る指標 R5	増力 R2	ロすることがり R3	単位 良いとされる R4	件 5指標 R5	
指標設定②	指標 目標	0	10	10	10	10	10	10	100	2	0	0	17	
	値 実績					0				0				
	達成度		()%		0%				0%				
	分析	校給食体	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急時の学校給食体制の検証として、全員給食の臨時的取り組みを実施し、課題等の洗い出しを行った。				令和2年度は新型コロナウイルス感染症に伴う給食の臨時休業や欠席者等の緊急対応等もあり環境整備の実施に至らなかった。				令和2年度は新型コロナウイルス感染症に作			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	2.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			バロスにカローと	(113/			
			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	I	_	15,950		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	0		
歳	件	特別職非常勤	1	-	0		
出出	費	附属機関委員	1	-	0		
"		人件費計	1	-	15,950		
	物件費計		1	_	761	467	163%
		歳出計	1	_	16,711		
	国庫	支出金	1	_	0	0	
		出金	_	_	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	1	-	0	0	
入	市債		1	-	0	0	
	その		1	-	0	0	
		歳入計	1	_	0	0	
一般財源			-	_	761	467	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和2年度は新型コロナウイルス感染症に伴う給食の臨時休業や欠席者等の緊急対応等もあり、また、中学校においても学校運営にかかる新たな 対応に追われるなど、予定していた取り組みを行うことが難しかった。

6. 今後の方向性

区分

現状維持

今後の 取組方針

令和5年度の目標達成に向け、他部署との調整を図りながら、環境整備等に取り組んでいく。

事剂	事務事業実績測定調書													
事	務事	業名称	おいしい給食課運営事務											
	測定	年度	2020(R2)年度				部	¥	総合教育部		課	おい	おいしい給食課	
市長公約との関係		所信表明	1		市政運営方針	R2		R3		R4				
	総合計画体系 1. 事務事業の概		基本目標		9.施策体系外									
総				策目標		99.施策体系外								
4 =			実行計画名											
1.				立7.25.TH	1	从土小		広 3ケ A	り中分		豆八		도로성하다 나타 한다	空田 市 沙
	<u>種</u> 事業		内部管理 不明		 : 用目	行生	特性 年度		庶務的事務		区分		底務的内部 ⁹	年度まで
			決裁				十尺							十尺よく
		力金名称	DC190							サンセット			~	
		機関名称								10 []				
対が	1111 1120	及 大 11	メインター	ーゲット	t 31.11	い給食課職員	· 職提							
	事業	計争	サブター		\$3 V .(/ 加及床城具	14以2000							
	尹禾	刈水			重 キョバ	い公会部のタ	申来が田	温に動行べき	+31 \					
			ダークットか	付える味		い給食課の各	事来が自	イ育 (二学)(1] して	·/T/ ,°					
			ターゲットが	抱える課	題									
č	めざっ	上姿、												
d d	あるへ	き姿	おいしい給食	おいしい給食課の各事業が円滑に執行できている状態。										
(課題	息が削 態	アントナイン はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	40x Ox WH X HV ^ U も Y W U U U U C C V の心に図。											
	芯	()												
	事業	概要 ————	課の運営事	務 ———										
2. □	コジッ	クモデル	及び指標部						0				9	
					トカム				·プット 結果)				プット ·動)	
			(活動効果)					(/口刻	<u>^~_</u>			(/0	到/	
	~* . L	· — — · · ·												
L L	ンツク	モデル												
				アウ	トカム			アウト	プット			イン	プット	
_			(活動効果)				(活動結果)				(活動)			
	指	標説明												
	1⊨	イボロル ウフ												
					単位	-			単位				単位	
指		標種類								1			l 5.	
指標設定	指	□ 1=	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
		 達成度												
	,													
		分析												
		וור ני												

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	5.25
任期付職員	1.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率	
		正職員、再任用、任期付	40,153	40,887	46,113			
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	1,599	3,561	0			
ᄮ	件費	特別職非常勤		1	0			
歳出	費	附属機関委員	_	I	0			
ш		人件費計	41,752	44,448	46,113			
	物件	-費計	3,097	4,787	308	305	101%	
		歳出計	44,849	49,235	46,421			
	国庫	支出金	0	0	0	0		
	府支	出金	0	0	0	0		
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0		
入	市債	Ī	0	0	0	0		
	その	他	0	0	37	100		
		歳入計	0	0	37	100		
一般財源			44,849	49,235	271	205		

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>各運営事務について、組織として円滑に事務執行を行うことにより、安全で栄養バランスのとれた美味しい学校給食を確実に児童・生徒へ提供できた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後のルカス

取組方針 他部局や各調理場との連絡、調整を図りながら、正確かつ迅速に事務処理を行い、円滑な事務執行を行う。